

貧血の原因を根本から見つけて治療 血液内科・消化器内科・リウマチ科による診療



社会医療法人
札幌清田病院
血液内科主任部長
藤見章仁

「なんとなく体がだるい」「顔色が悪い」「息切れがする」を放っておかず、当院にご相談ください。貧血がその原因かもしれません。貧血のなかでも最も多いのは鉄欠乏性貧血で、貧血全体の約70%を占めます。鉄欠乏以外では、ビタミン不足、血液の病気、慢性的な炎症が関係していることもあります。

当院には、血液内科・消化器内科・リウマチ科の専門医が在籍しています。外来診療にて貧血の原因を推定し、更に適切な精密検査を行います。

鉄欠乏性貧血については、その原因検索として消化管内視鏡検査(胃カメラ・大腸カメラ)が重要です。胃カメラについては、電話予約もできますので、すでに貧血の診断がついている方、胃部症状のある方も含め、いつでもお電話下さい。

血液内科では、鉄欠乏性貧血に対する適切な治療はもちろんのこと、ビタミン欠乏による貧血、溶血性貧血、造血器疾患による貧血、さらに慢性炎症が関与する貧血など、まれな疾患についても専門的に診断・治療を行います。

貧血の原因として重い病気が隠れていることがあります。当院では各専門医が貧血の根本を調べて治療します。お気軽にご相談ください。